

別記様式

		担当課	生涯学習課
会 議 の 名 称		第 1 回鴻巣市立図書館協議会	
開 催 日		令和 8 年 7 月 2 1 日（火）	
開 催 時 間		午前 1 0 時 0 0 分 開会 ・ 午前 1 1 時 4 5 分 閉会	
開 催 場 所		鴻巣市役所本庁舎 3 階 3 0 3 会議室	
議長(委員長・会長)氏 名		委員長 奈良高男	
出席者(委員)氏名 (出席者数)		齋地満 森田文江 中島規夫 奈良高男 竹内茂雄 山中誠 齋藤美知枝 阿部栄子 岩垣由紀江 平野康子 (1 0 名)	
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)		なし (0 名)	
事務局職員職氏名		教育長 齊藤隆志 鴻巣中央図書館長 安藤禎洋 吹上図書館長 原谷和夫 川里図書館長 保坂彩子 生涯学習課長 清水健紀 生涯学習課主幹 鈴木優子 生涯学習課主事 中田彩月 TRC埼玉 辻本直人	
傍聴の可否		可 (0 人)	
会 議 の 内 容	1 開会 2 あいさつ 3 議事内容 （ 1 ） 令和 7 年度図書館利用者状況報告について （ 2 ） 令和 7 年度図書館に関するアンケート結果報告 （ 3 ） 令和 8 年度事業計画進捗状況報告 （ 4 ） 電子図書館学校連携の状況報告及びリサイクル雑誌抽選販売の状況報告について 4 その他 5 閉会		

決 定 事 項	(質疑応答、決定事項等) 3 議事内容 (1) 令和7年度図書館利用者状況報告について説明を行い、次のような意見があった。 ・ 公民館は開館日に対して、利用率が低い。 ⇒公民館が管理している。令和6年度から徐々に本を入れ替えている。 ・ 以前、公民館の事業に参加した際に職員から、図書館も見て欲しいと声をかけられた。電車でも本を読んでいる人が増えている。声掛けはとても大事だ。 ・ 電子と紙の本のすみ分け、組分けはあるのか。ネットなどだと電子で読めるが、制約はあるのか。 ⇒すみ分けは特にない。電子図書は制約があり、人気の日本文学は電子で読めるようになることはほぼない。 ・ 年間報告の結果を踏まえ、目標値はあるか。 ⇒目標値はある。 (2) 令和7年度図書館に関するアンケート結果報告について説明を行い、次のような意見があった。 ・ 利用者アンケートより得た主なご意見は一般の方も見ることができるか。 ⇒7月22日(水)から掲示する。 ・ 要望や不満の多かった意見を基に、図書館で変更した事項はあるか。 ⇒予算に関係のあるものについては、市との協議を要するため、速やかな対応は難しいが、検討している。運営上、すぐに対応可能なものについては、対応済みである。 ・ アンケート結果を基に選書をしているのか。 ⇒利用率の高い年齢層(60代～70代)のニーズに合わせ、蔵書構成のバランスを見直している。 ・ アンケートの結果の公表はしないのか。 ⇒現在は公表していないが、検討する。 ・ 本を選定するにあたって基準はあるのか。 ⇒選定基準については決まっており、それを基に選定している。 ・ 鴻巣市で所蔵していない本については、他の図書館から取り寄せることも可能であるため、その仕組みを周知すべきである。 ・ 高齢者層の利用率が高いため、活字の大きい本を増やしているのか。また、他の本に比べて蔵書数が少なく、順番待ちが多い状況なのか。 ⇒大活字本については蔵書数を徐々に増やしており、専用の棚を設置している。蔵書数も一定数あるため、順番待ちをしている利用者は多くない。 (3) 令和8年度事業計画進捗状況報告について説明を行い、次のような意見があった。 ・ 図書館のことをより深く知るために図書館協議会委員もできるだけ事業に参加すべきだ。 (4) 電子図書館学校連携の状況報告及びリサイクル雑誌抽選販売の状況報告について説明を行い、次のような意見があった。 ・ 紙媒体・電子媒体のいずれについても、利用率の向上が望まれる。また、児童に対して利用者カードとは別に学校連携用のID及びパスワードを配布していることは、有意義な取組である。
----------------------------	--

	4 その他 ・第2回鴻巣市立図書館協議会については令和9年2月開催予定 ・秋頃実施の「調べる学習コンクール」の審査依頼（任意）
配布資料	1 次第 2 令和8年度 第1回鴻巣市立図書館協議会資料 3 調べる学習コンクール案内チラシ 4 図書館 Instagram の案内チラシ